



キャンピングカー 取り扱い マニュアル



⚠ 走行時の注意点① ⚠

キャンパーシャル（ピックアップキャビン）に人を乗せた状態では公道は走行できません。

公道を走る時は、必ず「車の座席」を使用して
ください。

※最大4人まで乗車可能です！！

禁 キャビンに人を乗せた状態で公道を走行しないこと！！

（違反になります！）



重要!

公道を走行する時は、必ず車側に乗車してください！！

⚠ 走行時の注意点② ⚠

走行する前に、エアポンプでピックアップキャビンの空気圧を左右均等にしてから走行してください。

(メモリの設定目安は50～60)

※設定方法はマニュアルで確認！！

掲載場所・・・マニュアル(車の本体編)



ここで調整していく



重要!

車体のバランスを調整してから走行してください。



車の本体編

車種：プロシード
(マツダ)

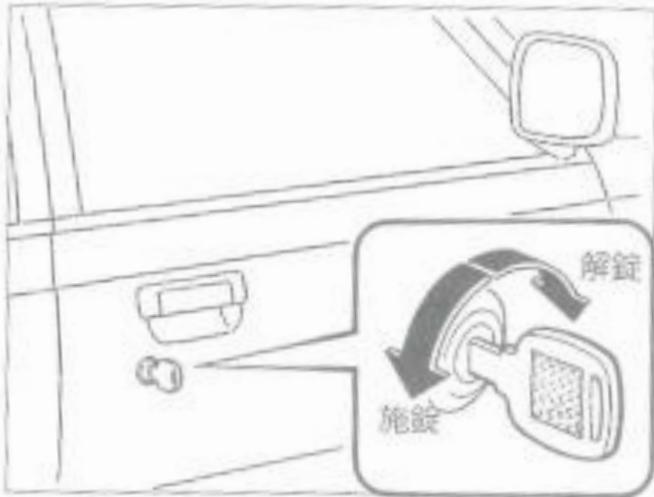


[鍵の開け方 (車)]



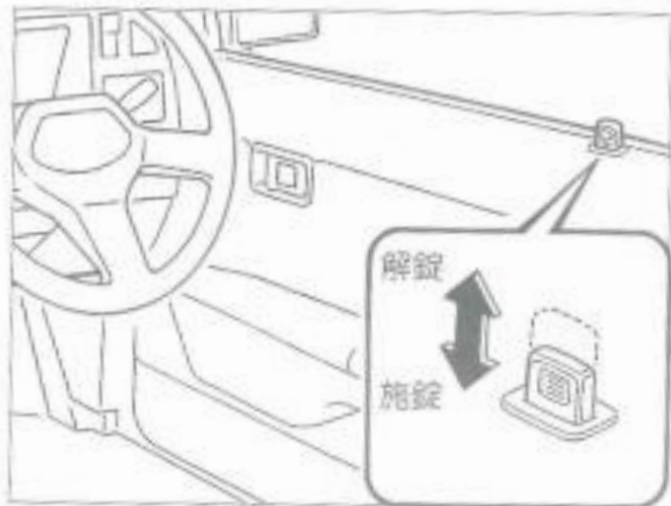
この鍵を使用

■ 車外からの施錠/解錠



キーを差し込みまわします。

■ 車内からの施錠/解錠

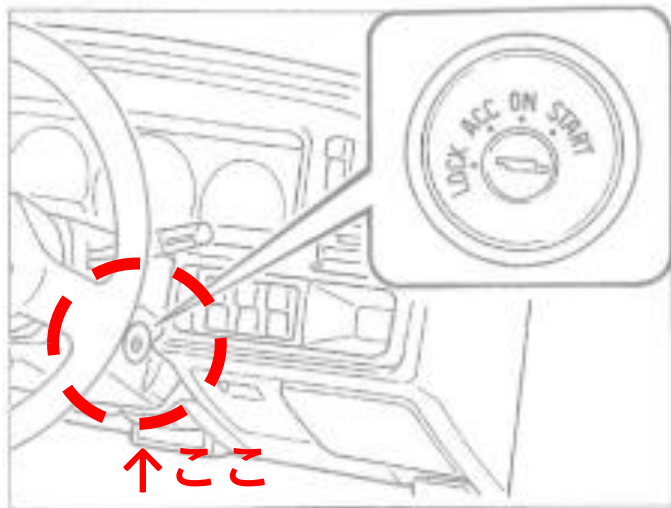


ロック・ノブを操作します。

[エンジンスイッチの場所]

エンジン・スイッチ

■ 各位置の働き



LOCK	キーを抜き差しする位置 キーを抜くとハンドルがロックされ、車の盗難防止に役立ちます。
ACC	エンジンを止めて、ラジオなどが使用できる位置
ON	運転するときの位置
START	エンジンを始動する位置

⚠ 注意

エンジンを止めたままで、ラジオ、カセット、CDプレーヤなどを長時間使用しないでください。バッテリーあがりの原因になります。

📖 知識

ハンドルがロックされているときは、キーがまわりにくいことがあります。ハンドルを左右に動かしながらキーをまわしてください。

📖 知識

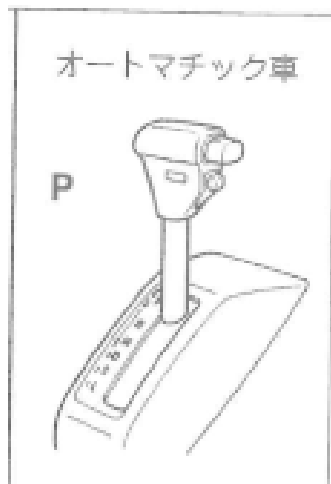
エンジン・スイッチをLOCK(エンジン停止後のみ)またはACCの位置にしたままドアを開けるとチャイムが鳴り、キーの抜き忘れを知らせます。

エンジンの始動

■ エンジンを始動する前に

1. パーキング・ブレーキが効かせてあることを確認します。
2. チェンジ・レバー/セレクト・レバーの位置を確認します。

オートマチック車 P



■ 始動

1. エンジン・スイッチをSTARTの位置にまわします。
アクセル・ペダルは踏まないで行ってください。
2. 始動したら暖機を行います。
始動直後はエンジン回転が高くなりますが暖機が終わると自動的に下がります。

⚠ 注意

連続して10秒以上スタータをまわさないでください。スタータの故障やバッテリーあがりの原因になります。エンジンが始動しないときは、10秒以上待ってから再始動してください。

📖 知識

暖機運転は水温計の針が動き出す程度で十分です。長時間の暖機運転は燃料のムダ使いになります。

[給油方法 (ガソリンタンクの開け方)]



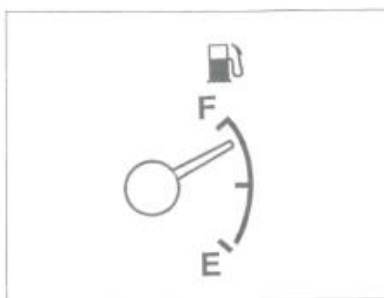
給油口の場所は運転席側

**※キーで鍵を開けて
ガソリンを給油する**



この鍵を使用
(エンジンキー)

■ 燃料計



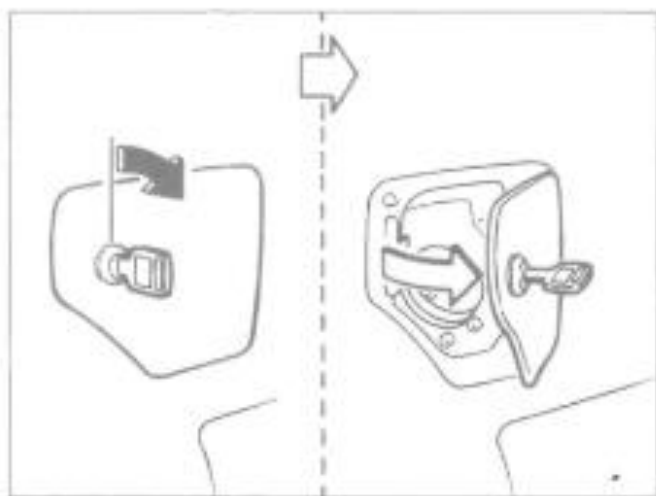
⚠ 警告
燃料補給時は、エンジンを止めて火気などを近づけないでください。引火するおそれがあり危険です。

燃料の残量を示します。
"E"に近づいたら、早めに補給してください。

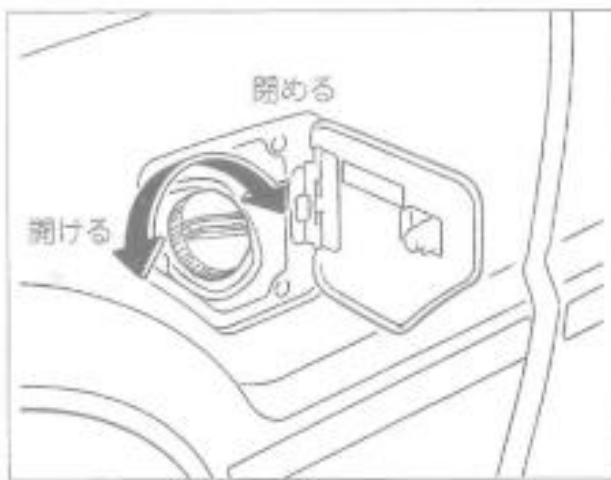
使用燃料	タンク容量
無鉛レギュラ・ガソリン	70ℓ

■ フューエル・リッドの開け方

車外からの開け方



キーを差し込みまわして、手前に引きます。

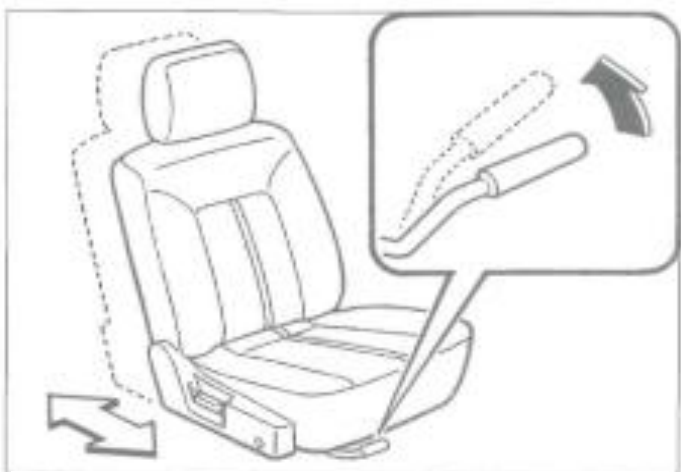


キャップをまわします。

閉めるときは、カチッ、カチッと音がするまで締め付けてください。

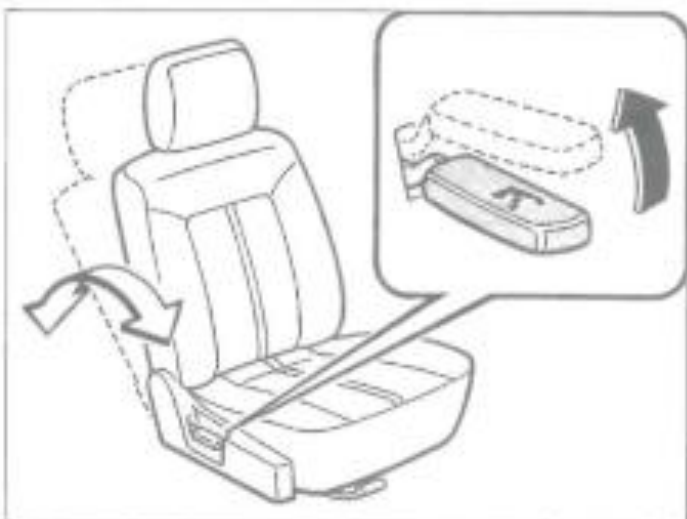
[座席の調整（後部座席の入り方）]

■ 前後調節



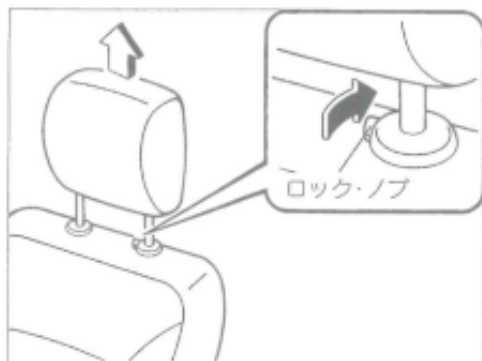
レバーを引き上げたまま、シートを前後に動かして調節します。

■ 角度調節



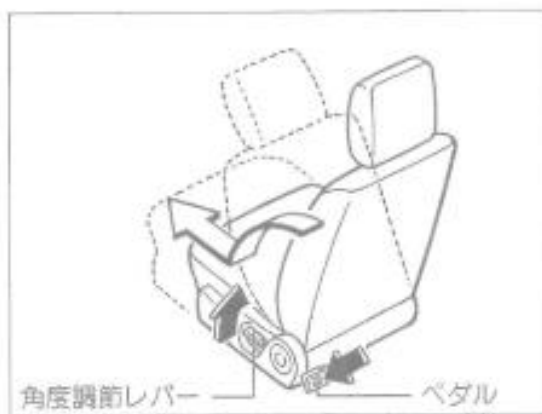
レバーを引き上げて調節します。

■ ヘッド・レスト調節



ヘッド・レストを手で動かして、上下に調節します。
はずすときは、ロック・ノブを押して引き抜きます。

■ 助手席シートの倒し方



角度調節のレバーを引き上げるかまたはペダルを踏むと、背もたれが前に倒れ、シートが移動します。後席への乗り降りが楽にできます。
もとにもどすときは、背もたれを起こしてシート全体を後方に移動させるとロックします。

※前後調整・角度調整をし、
後部座席に入るスペースを作る。

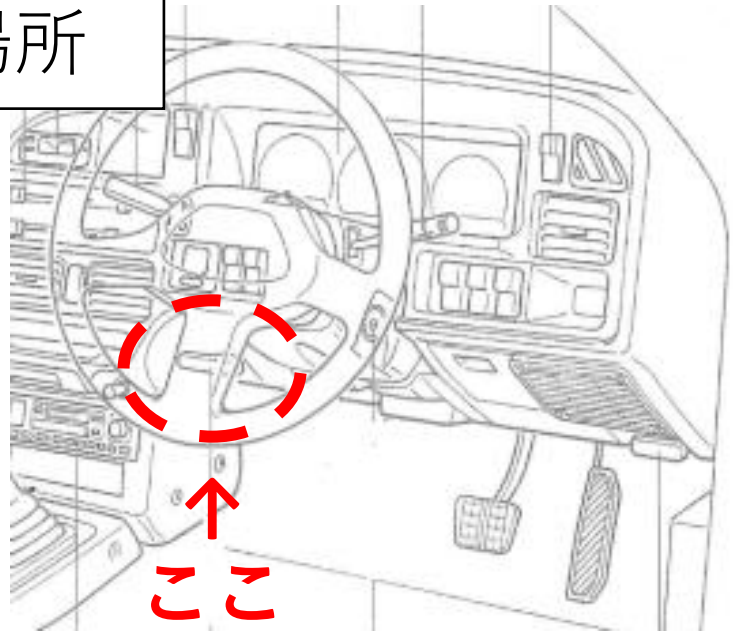


⚠ 警告

ヘッド・レストをはずしたまま走行しないでください。万一のとき危険です。

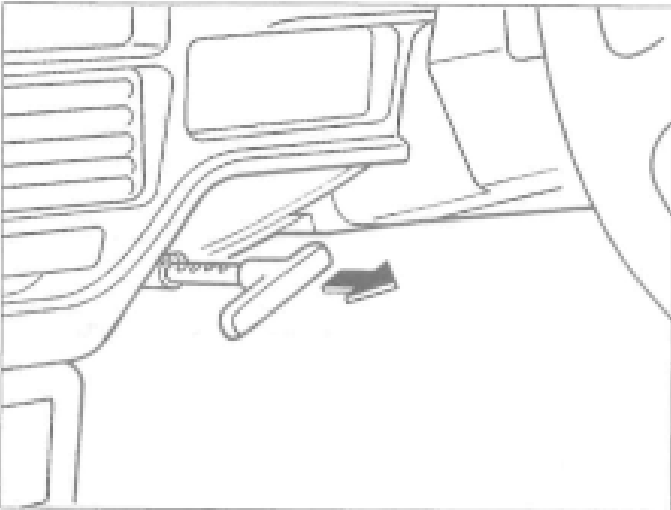
[サイドブレーキの位置・方法]

場所



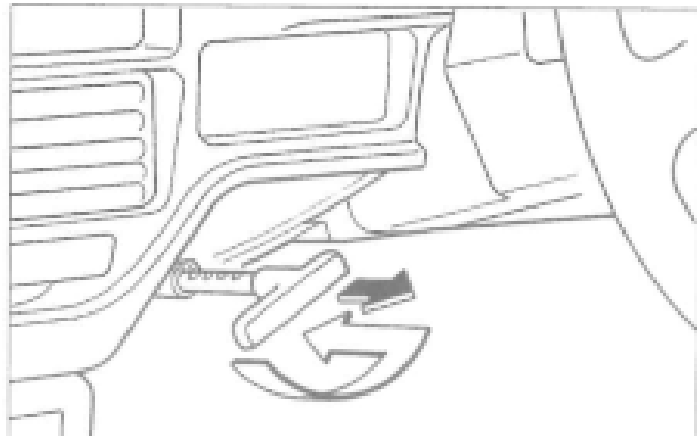
「説明書より」

①効かせるとき
レバーをいっぱい引く



②サイドブレーキ解除
(戻すとき)

レバーを少し引き上げ、
矢印方向に約80°まわして戻す



[ドアミラーについて]

ドア・ミラー

⚠ 警告

調節は走行前に行ってください。走行中に調節すると、前方不注意となり危険です。

⚠ 警告

ドア・ミラーに映る像の距離感覚は、実際より遠くに見えます。車線変更するときは、後続車との衝突の危険を避けるため、ルーム・ミラーまたは肩越しに後続車との距離を確認してください。

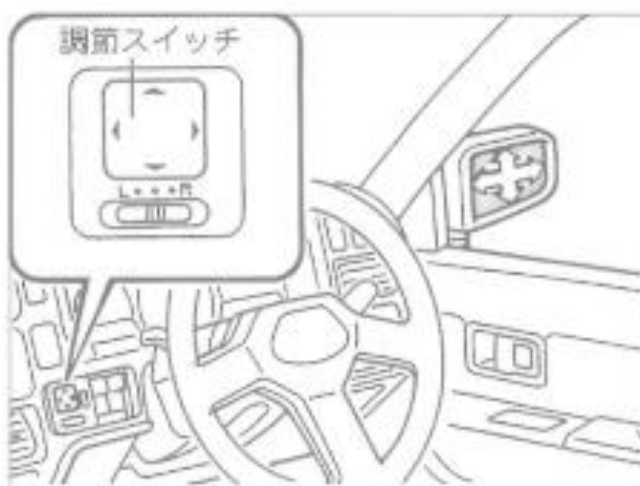
■ ミラーの調節

エンジン・スイッチがACCまたはONのとき調節できます。

1. 左右切り替えスイッチを調節したい側に動かします。



2. 調節スイッチを押して、後方が十分確認できるように調節します。



[ハザードランプの位置]

①

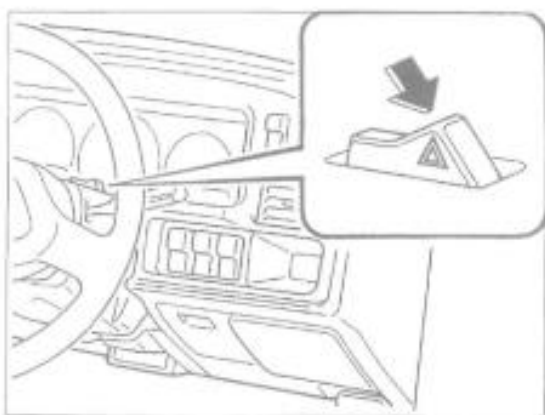


②



ハンドルの前にあるスイッチを右に押すと
ハザードランプが点灯します

「説明書より」 非常点滅灯スイッチ



故障などでやむをえず路上駐車するとき、他車に知らせるために使用します。

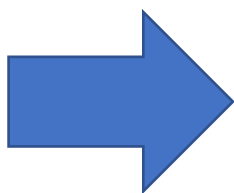
スイッチを押すと非常点滅灯が点滅します。同時にメータ内の非常点滅灯表示灯が点滅します。

反対側を押すと消灯します。

 知識

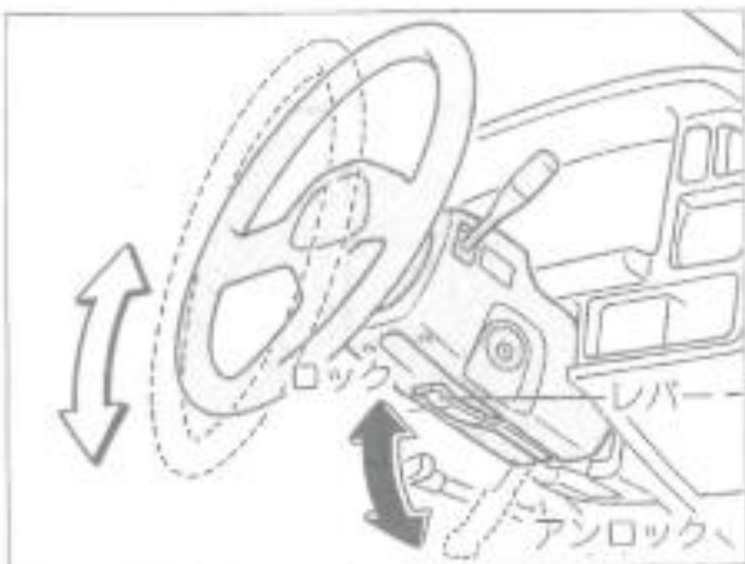
方向指示器を操作するときは、非常点滅灯スイッチをOFFにしてください。非常点滅灯が作動しているときは、方向指示器は作動しません。

[ハンドルの位置変更]



ハンドル (説明書より)

ハンドル下のレバーを下げると調整できる



1. レバーを下げて、ひじがわずかに曲がり、ハンドル操作が楽にできる位置に調節します。
2. 調節後は、レバーを持ち上げてロックします。

⚠ 警告

調節は必ず走行前に行ってください。走行中に調節すると、運転姿勢が不安定となり事故を起こすおそれがあります。

⚠ 警告

調節後は、確実にロックされているか確認してください。ハンドルが不意に動く危険です。

調整後、レバーを戻す

[カーナビ]

メーカー：メディアテック (MEDIA TEK)
(台湾メーカー：2012製)

※使用しにくい場合は個人の携帯電話のナビ機能をご使用ください。



「ナビゲーション」
を押すとカーナビの
画面になる



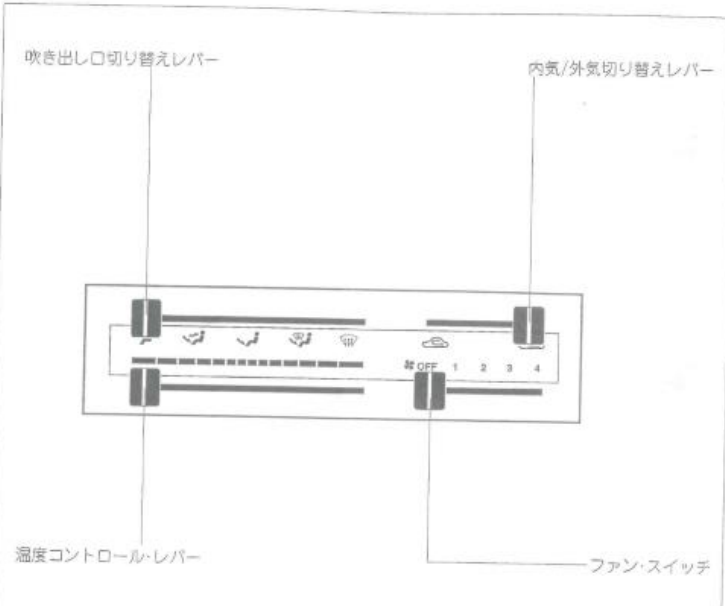
設定して、
ご使用ください

[エアコンについて①]



ヒータ

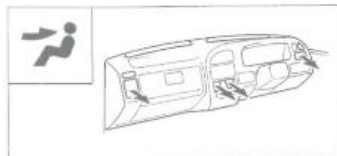
■各部の名称



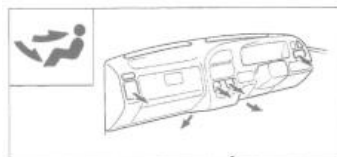
■各レバー/スイッチ操作

吹き出し口切り替えレバー

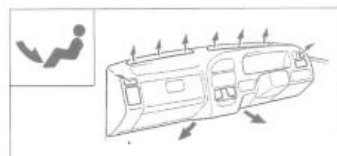
吹き出し口を切り替えます。



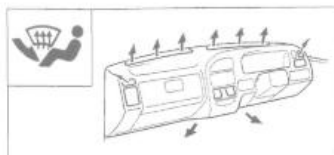
上半身、顔へ送風します。



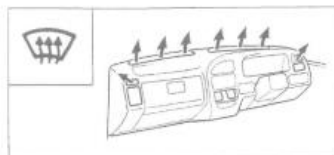
上半身、顔、足もとへ送風します。



主に足もとへ送風します。



足もと、フロント・ガラス、フロント・ドア・ガラスへ送風します。

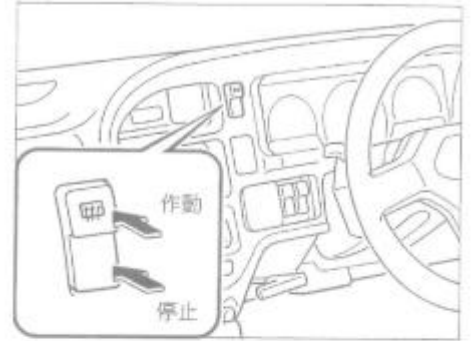


フロント・ガラス、フロント・ドア・ガラスへ送風します。

温度コントロール・レバー

吹き出し風の温度を調節します。

リヤ・ウインド・デフォグガ (曇り取り)・スイッチ



エンジン・スイッチがONのとき使用できます。

スイッチを押すとウインドがあたためられ、曇りが取れます。

同時にメータ内のリヤ・ウインド・デフォグガ表示灯が点灯します。

作動を停止したいときは、反対側を押します。

⚠ 注意

- リヤ・ウインドの内側には熱線が装着されています。清掃するときは熱線を傷つけないようにしてください。
→133ページ「ウインド・ガラスの手入れ」
- バッテリーあがりを防ぐため、エンジン回転中に使用してください。



[エアコンについて②]

内気/外気切り替えレバー

内気循環/外気導入を切り替えます。

- ☁ 内気循環 ... 車内の空気を循環します。
急速な暖房・冷房をするときや、車外の空気が汚れているとき一時的に使用します。
- ☁ 外気導入 ... 車外から空気を導入します。

⚠ 警告

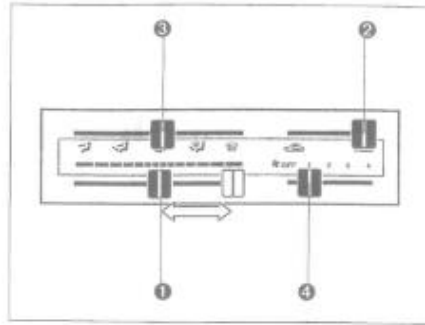
暖房のとき内気循環にすると、ガラスが曇りやすくなり、視界が悪くなる場合があります。通常は外気導入で使用してください。

ファン・スイッチ

風量を調節します。

■ ヒータの使い方

暖房するとき

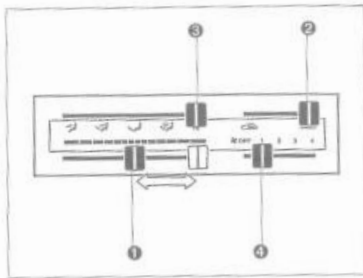


- ① ⇔ の範囲で調節します。
- ② 通常 ☁ にします。
- ③ ↓ にします。
- ④ お好みの位置にします。

📖 知識

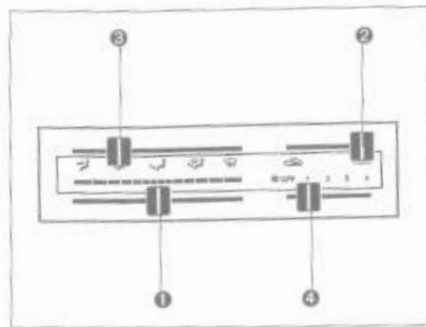
②を☁にすると早くあたたまりますが、☁で長時間使用するとガラスが曇ります。☁は一時的に使用し、☁に切り替えてください。

ガラスの曇りを取るとき



- ① ⇔ の範囲で調節します。
- ② ☁ にします。
- ③ ↑ にします。
- ④ お好みの位置にします。曇りを早く取りたいときは、4にします。

頭寒足熱にするとき

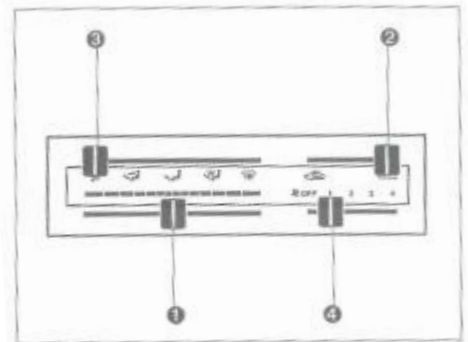


- ① 中央付近にします。
- ② ☁ にします。
- ③ ↓ にします。
- ④ お好みの位置にします。

📖 知識

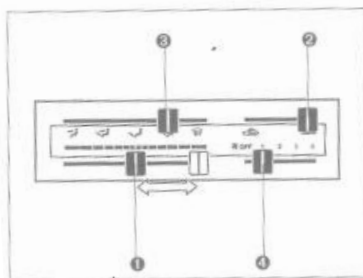
①を右端または左端にすると、頭寒足熱になりません。

換気するとき



- ① お好みの温度に調節します。
- ② ☁ にします。
- ③ ↓ にします。
- ④ お好みの位置にします。

曇り取り暖房するとき



- ① ⇔ の範囲で調節します。
- ② ☁ にします。
- ③ ↓ にします。
- ④ お好みの位置にします。

①4WDセレクトレバー (2WDと4WDの切り替え)

※基本的に2WDで固定

■ 4WDセレクトレバー

各位置と働き

走行条件により、駆動方法を選ぶときに使用します。

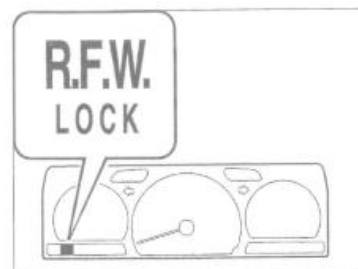


2H (後輪駆動)	後輪にのみ駆動力を伝える位置 通常走行時に使用します。
4H (4輪駆動 ハイ・レンジ)	4輪に駆動力を伝える位置 積雪や砂地、ぬかるみ、急坂路などすべりやすい路面で、強い駆動力が得られません。
N (ニュートラル)	4輪すべてに駆動力が伝わらない位置
4L (4輪駆動 ロー・レンジ)	4輪に駆動力を伝える位置 4Hよりさらに強い駆動力が必要なとき使用します。

■ R.F.W.(リモート・フリー・ホイール)システム

前輪と前輪駆動装置を接続/切り離します。

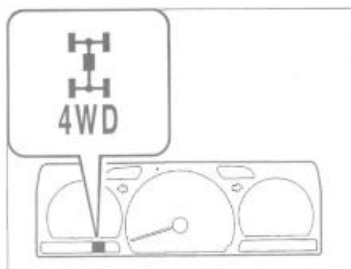
4WDセレクトレバーの位置が4Hまたは4Lのときは自動的に接続され、メータ内のR.F.W.ロック表示灯が点灯します。



⚠ 警告

駐車中は、4WDセレクトレバーをNにしないでください。Nにすると、チェンジレバーを1またはR、セレクトレバーをPにしても歯止めの役目をしません。

■ 4WD表示灯



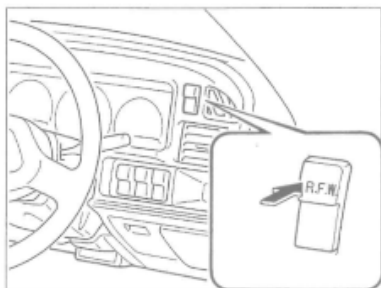
4輪駆動(4WDセレクトレバーが4Hまたは4L)のとき点灯します。

📖 知識

4WDセレクトレバーを4Hまたは4Lにしても、R.F.W.ロック表示灯が点灯しないときは、少し走行すると点灯します。

4WDセレクトレバーを4Hまたは4Lから2Hにしたときは、R.F.W.ロック表示灯は消灯しません。

R.F.W.スイッチを押すと、前輪と前輪駆動装置が切り離され、R.F.W.ロック表示灯が消灯します。



📖 知識

長時間2Hで走行するときは、R.F.W.ロック表示灯を消灯させます。表示灯が点灯したまま走行すると、前輪駆動装置を動かすことになり、経済的に不利な走行になります。

■ 2WD/4WDの切り替え方

2H→4H

- R.F.W.ロック表示灯が消灯しているとき
 1. 停車します。
 2. 4WDセレクトレバーを操作します。
 - 4Hにすると、R.F.W.ロック表示灯が点灯します。
- R.F.W.ロック表示灯が点灯しているとき
走行中に4WDセレクトレバーを操作することができます。

4H↔4L

1. 停車します。
2. マニュアル車はクラッチペダルを踏みません。
オートマチック車はセレクトレバーをNにします。
3. 4WDセレクトレバーを操作します。

4H→2H

走行中に4WDセレクトレバーを操作することができます。

②4WDセレクトレバー (2WDと4WDの切り替え)

※基本的に2WDで固定

■ 2WD/4WDの切り替え方

2H→4H

- R.F.W.ロック表示灯が消灯しているとき
 1. 停車します。
 2. 4WDセレクト・レバーを操作します。
4Hにすると、R.F.W.ロック表示灯が点灯します。
- R.F.W.ロック表示灯が点灯しているとき
走行中に4WDセレクト・レバーを操作することができます。



4H↔4L

1. 停車します。
2. マニュアル車はクラッチ・ペダルを踏みます。
オートマチック車はセレクト・レバーをNにします。
3. 4WDセレクト・レバーを操作します。

4H→2H

走行中に4WDセレクト・レバーを操作することができます。

⚠ 注意

- 前輪駆動装置の潤滑のため、月に1度は4Hまたは4Lで走行してください。
- 4WD切り替え時は、下表の速度をこえないように運転してください。

4WDセレクト・レバーの位置	速度(km/h)
4L	80
4H	100

■ 走行条件による4WDセレクト・レバーと表示灯の関係

走行条件	駆動方法	4WDセレクト・レバーの位置	4WD表示灯	R.F.W.ロック表示灯
一般道路および高速道路の走行	後輪駆動	2H	消灯	点灯 消灯
悪路、雪路、砂地、泥地等、起伏の少ない所	4輪駆動 (ハイ・レンジ)	4H	点灯	点灯
急な坂路、柔らかな砂地等	4輪駆動 (ロー・レンジ)	4L	点灯	点灯

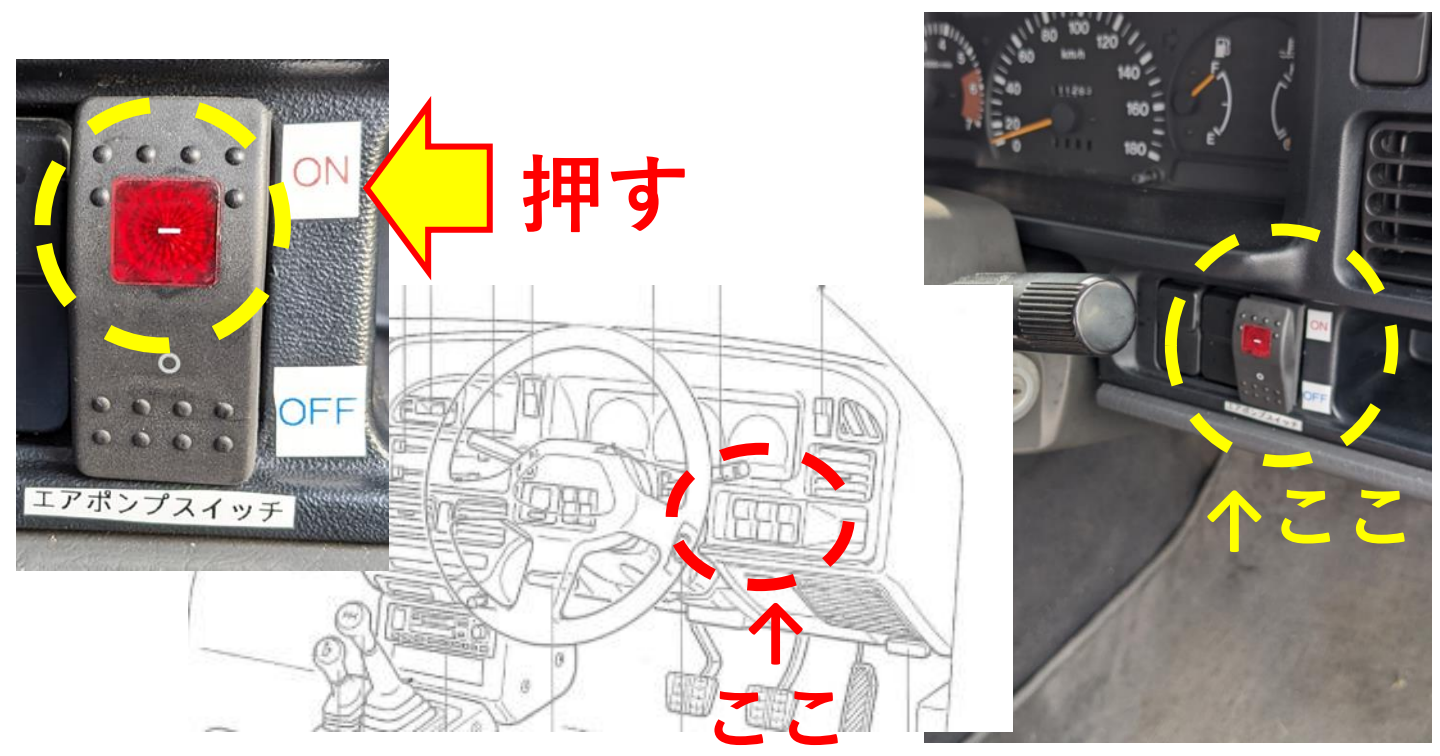
エアポンプ（キャンパーシヤル高さ調整）の使用方方法(1)

停車した場所に傾きがあったときに使用してもよい。
キャンパーシヤル（居住空間）の傾きを空気圧で調整可能。

①コンソールボックスを開ける



②スイッチ（赤い部分）を押し
ポンプに空気を溜めていく



エアerpンプ（キャンパーシヤル高さ調整）の使用方法(2)

③空気を入けて傾きを調整



写真は右側を調整中

- ・スイッチを**上にあげる**と**空気入る**
 - ・スイッチを**下にさげる**と**空気が抜ける**
- ※**白い針（左側）**は助手席側が上がる
※**赤い針（右側）**は運転席側が上がる



④調整が終了したらポンプをOFFにして設定終了



重要!

走行する時は、
空気圧を左右均等
にしてから！！
(設定は50～60)



キャンパーシエル編 (ピックアップキャビン)



※キャンパーシエルとは
車の荷台に、に乗せる小屋のようなユニットを指します。(居住空間)

※トラックキャンパー(トラキャン)とは
キャンピングカーのカテゴリーのひとつ。
ピクトラックの荷台に、居住用のキャンパーシエルを積載したキャンピング
カーを指します。

[カギの位置・方法]

(キャンパーシャルの鍵)

解錠の順番 (施錠は逆)



↑この鍵を使用 ※鍵のマーク通りに鍵を入れてください



②

【方法① (上) の鍵】

①カギを入れる



②カギをまわす



右にまわす→解除
左にまわす→施錠

※鍵を抜くときは縦に戻してから抜く



【方法② (下) の鍵】

①カギを入れる



②カギをまわす



※下の鍵は横で抜ける

右にまわす→解除
(鍵マーク横だと開く)
左にまわす→施錠
(鍵マーク縦だとロック)

[キャンパーシャルの扉の固定方法]



扉と本体（2か所）をゆっくりドッキングさせる
※注意→勢いよくやらないこと



このようなイメージ

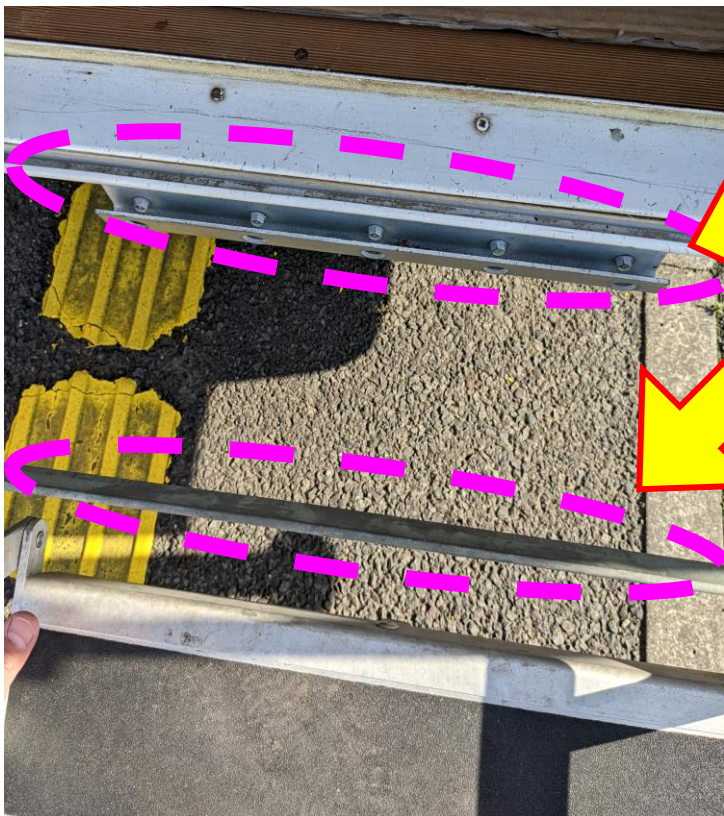
[階段（踏み台）の設置方法]



①階段（踏み台）
を取り出す ※重いので注意



②階段を伸ばす



この2か所
をドッキング

③階段側とキャンパシャル側
（本体側）をドッキングさせる

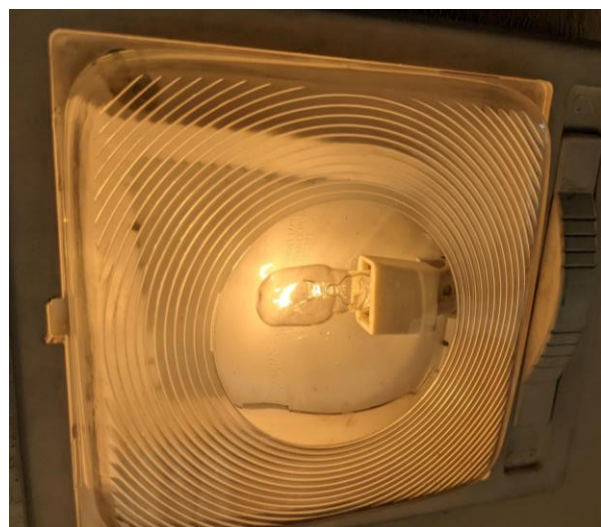


④完成

[各部分の照明のスイッチについて①]



①流し台の上



②ベット周辺



③リビング部分



[各部分の照明のスイッチについて②]



④出入口（内側）



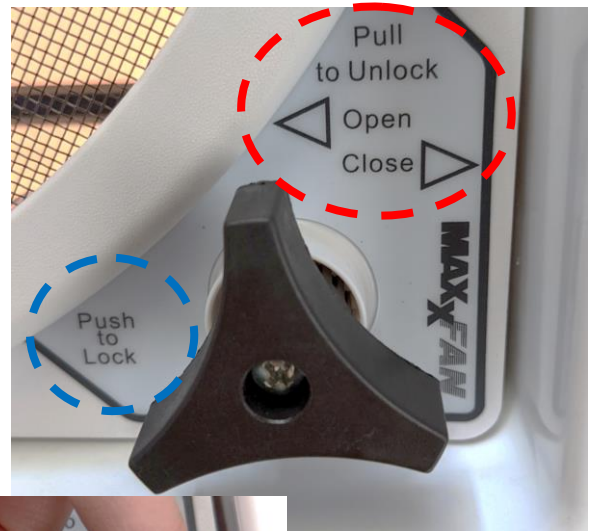
⑤出入口（外側）

[換気扇の使用方法 (リビング部分)]

※雨天時は必ず排気口を閉めること (雨が入ります)



【換気口を開ける】



- ①手前に引いて
ロック解除
※押すとロックかかる

- ②左 (反時計回り) に
まわして開ける
※右 (時計回り) に
まわすと閉じる

【ファンをまわす】



- ①電源をON
(使わない時はOFF)
- ②スイッチで
「吸気」「排気」を選択
- ③「強さの設定」

[換気扇の使用方法 (ベット部分)]

※雨天時は必ず排気口を閉めること (雨が入ります)

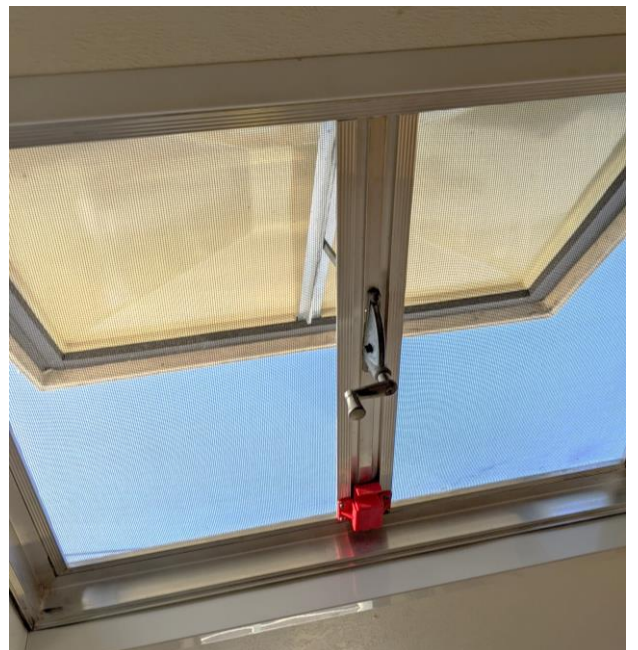
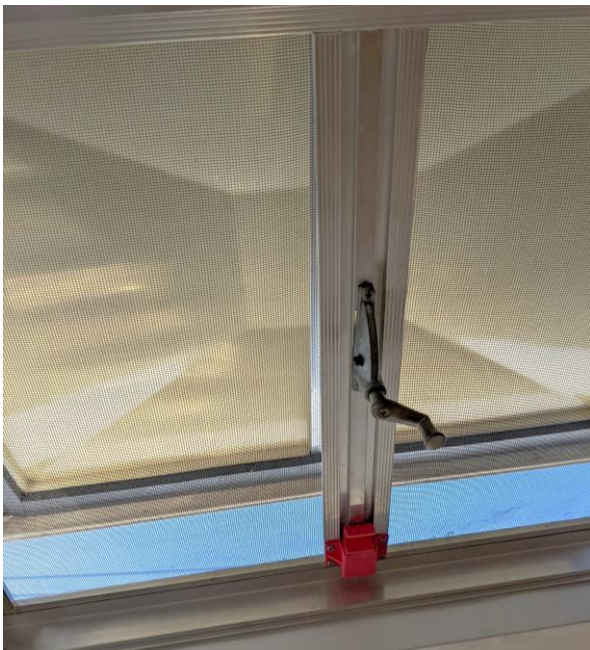
※ファンなしのタイプ

【換気口を開ける】



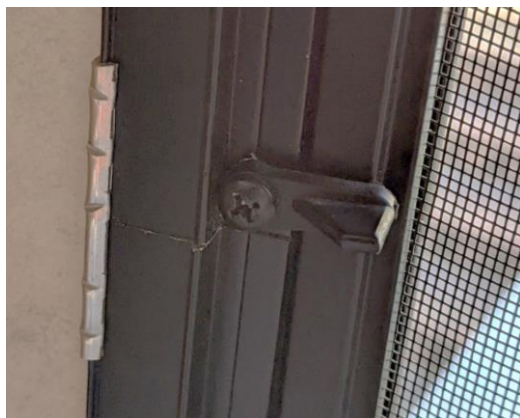
左 (反時計回り) に
まわして開ける

※右 (時計回り) に
まわすと閉じる

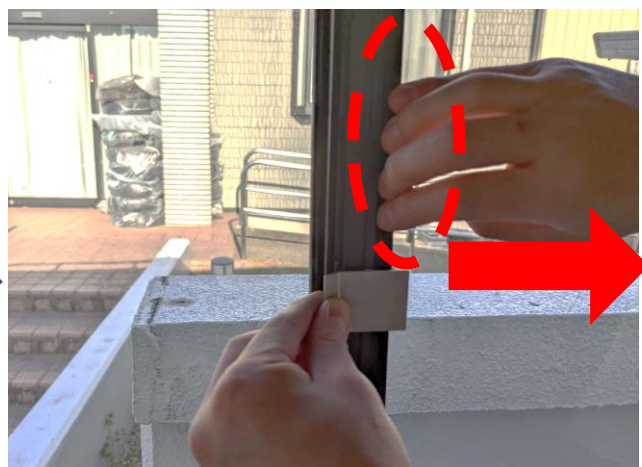
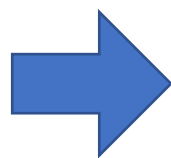
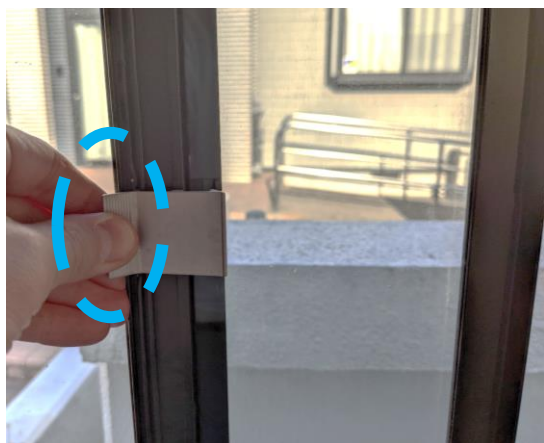


開けた時のイメージ

[キャビンの窓の開け方]

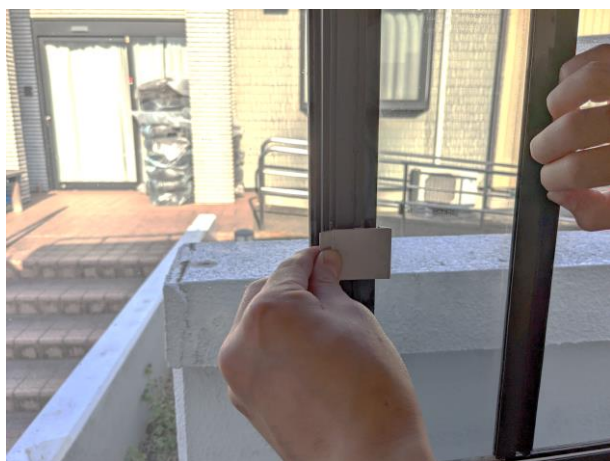


①3か所ある留め金を外して、網戸を外す



②青い部分を押し
(ロック解除するイメージ)

③赤い部分を右に引く
(開けるイメージ)



※開けた時のイメージ

④外した網戸を設置して完了

[テーブルの設置方法]



①テーブルとポールを用意



②ポールを穴に入れる



④完成



③ポールとテーブル側をドッキングさせる

[ベットの組み立て (リビング部分)]



①六角スパナ (ラック内にある)、土台、木の板、マットを用意。(スパナ以外はレンタル時に倉庫から積む)



②六角スパナを使用して土台を組み立てる。

③組み立てた土台に木の板をのせる

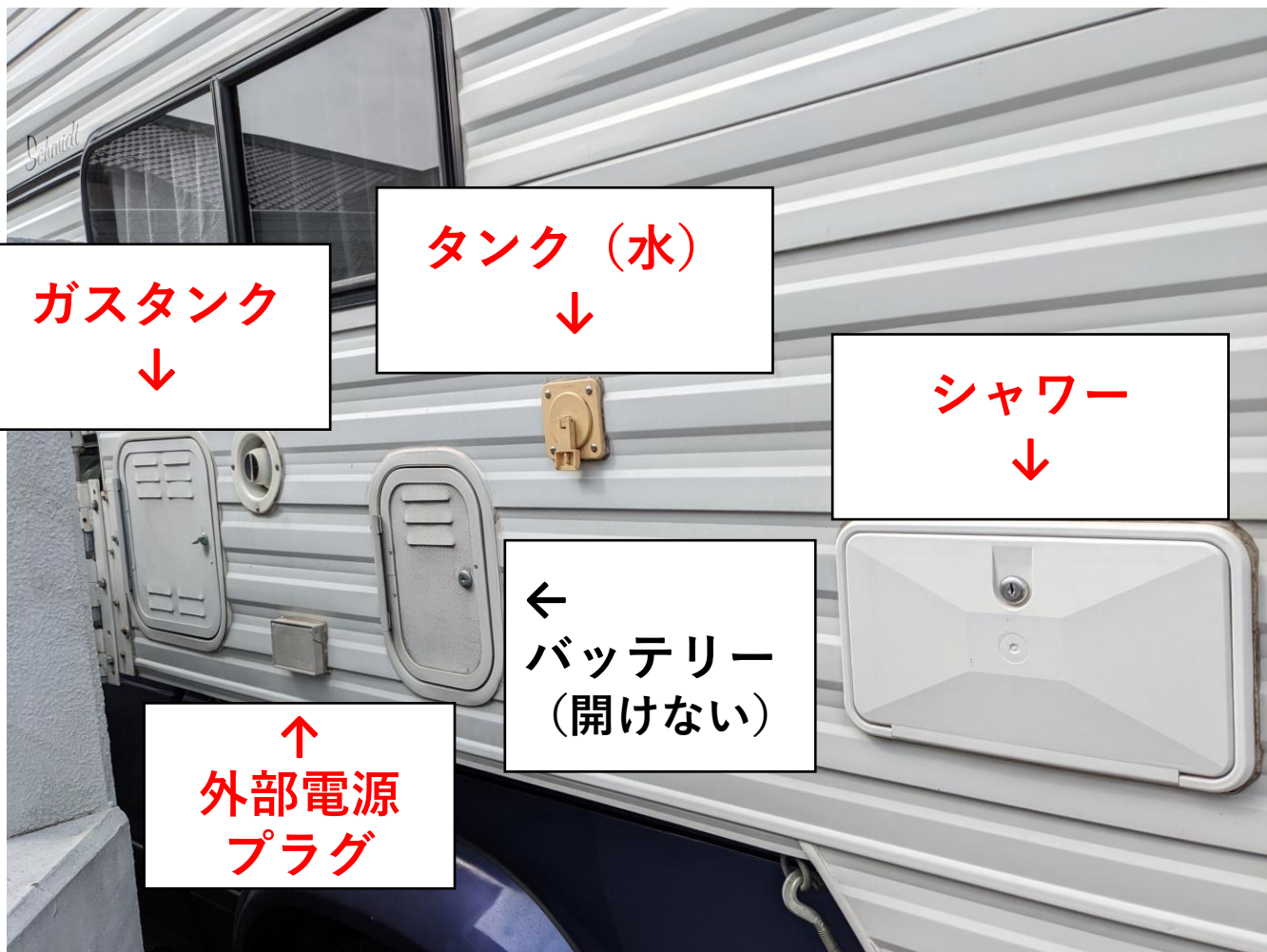


**リビング部分のベットは人数が多い時に組み立てる。
使用時は、事前に必要品を車内に積むこと。**

④マットを敷いて、完成

[外の部分説明]

車体の左側面に
置かれている



[電源について (バッテリー)]



← 針が赤の位置は溜まっていない

走行するとバッテリーが溜まる仕組み。
運転して道を走るとバッテリーが充電される。



← 針が緑の位置は溜まっている

※下のスイッチを押すとバッテリーの確認できる

バッテリーがあれば電源使用可能です

[電源について (外部電源)]

※コード (白) が防水でないため、**雨天時は使用しない**
雨天時に使用する場合は、防水用コード (黒) を使用する



①蓋を開ける
(手で開かれる)

②開ける

↓コードはこの部分



③コードを差し込む

④完了

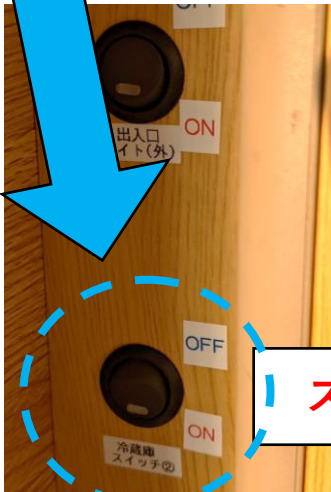
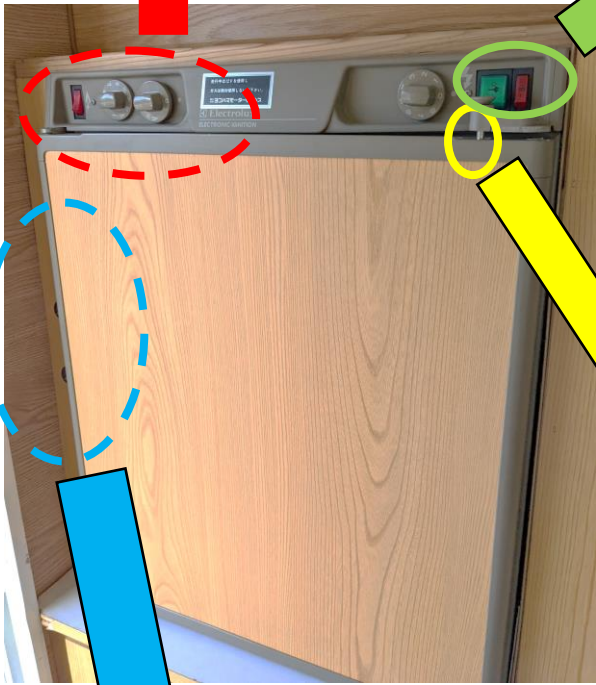
[冷蔵庫の使用方法]



※左上の設定は使用しない
(触らない事)



- ① 右上スイッチは
「マーク」をONにする
緑→外部電源使用時
赤→バッテリー
※使用時はどちらかの
電源が使用されます



スイッチ②

- ② 「スイッチ②」を押す
※押すと青く光る



ロックを上にあげると解除
され冷蔵庫の開封可能

- ・ タンク（水）の補充
- ・ 排水の出し方（シンクから）

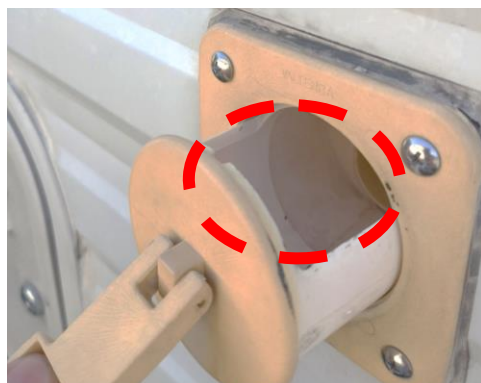


給水口
(車体の左側)

【水をタンクに入れる】



①手でつまみを
を引っ張る



②ホースで水を
赤い部分に入れる

【排水の出し方】



←左の後ろタイヤ
周辺にある

「注意」
使用後は使用前の
状態に戻してくだ
さい

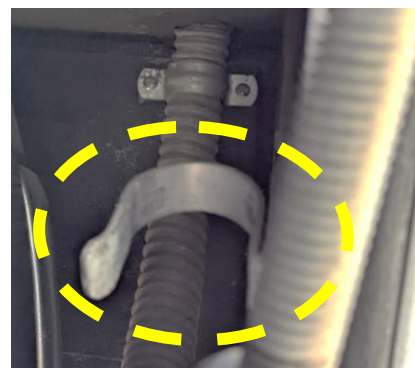


①手でホースを
取り出す



②ホースを下に
向けて完了

【排水の戻し方】



①金具にホース
を固定して終了



②イメージ

[水道・シンクの使用法・使用ルール]



「できること」・・・シンク内が汚れないこと

- ・手洗い
- ・歯磨き
- ・うがい

※使用後は必ず、水を流してキレイにすること

「できないこと（使用不可）」

- ・汚れた食器の洗浄
- ・食品やゴミを流す

※ゴミが溜まるとカビ、異臭、腐敗、の防止のため

[シャワーの使用法（車の外）]



この鍵を使用



①カギを開ける

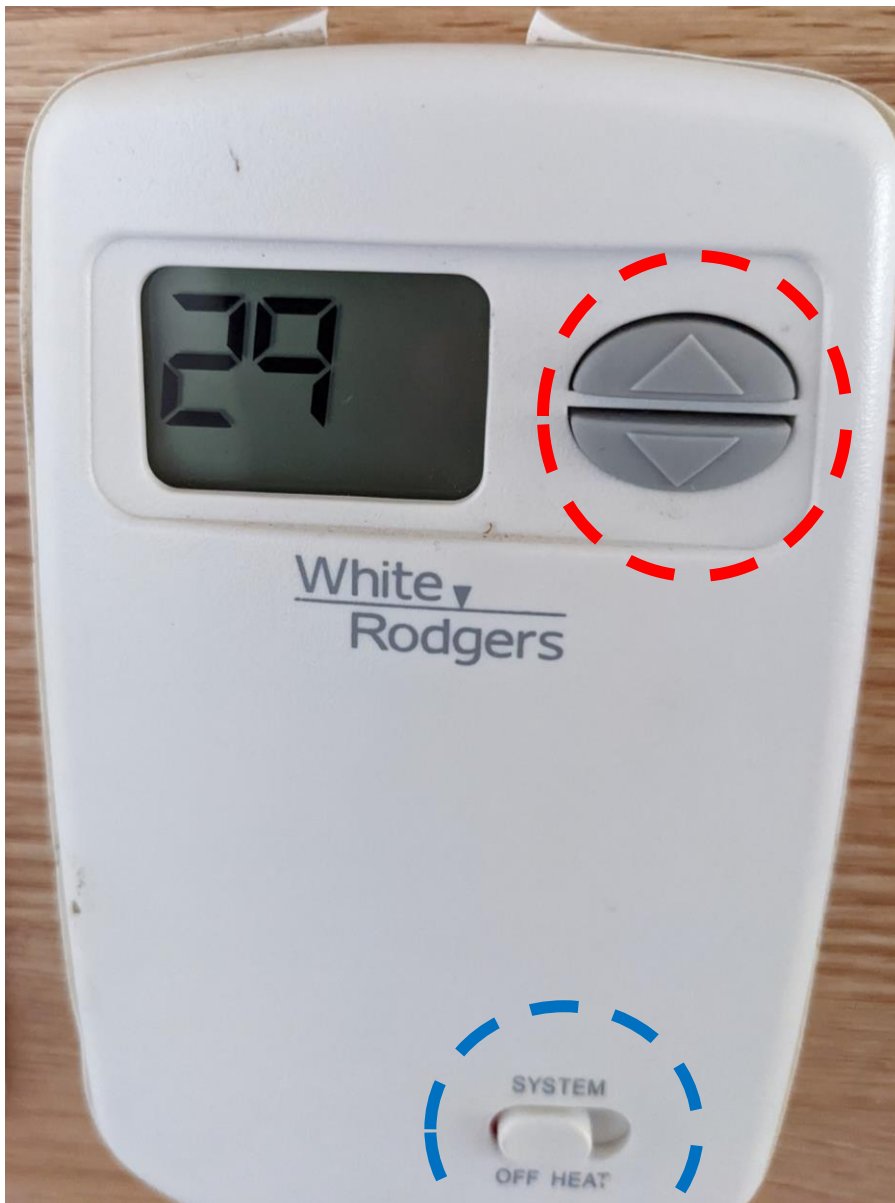


②取り出して使用

※使用後は使用前の状態
に戻してください

[暖房（ガス）の使用手法]

- ※暖房を使用する時は、外のガスの元栓を開ける必要あり
- ※ガスを使用するため、換気をしてください



← 温度調整

↑
電源スイッチ

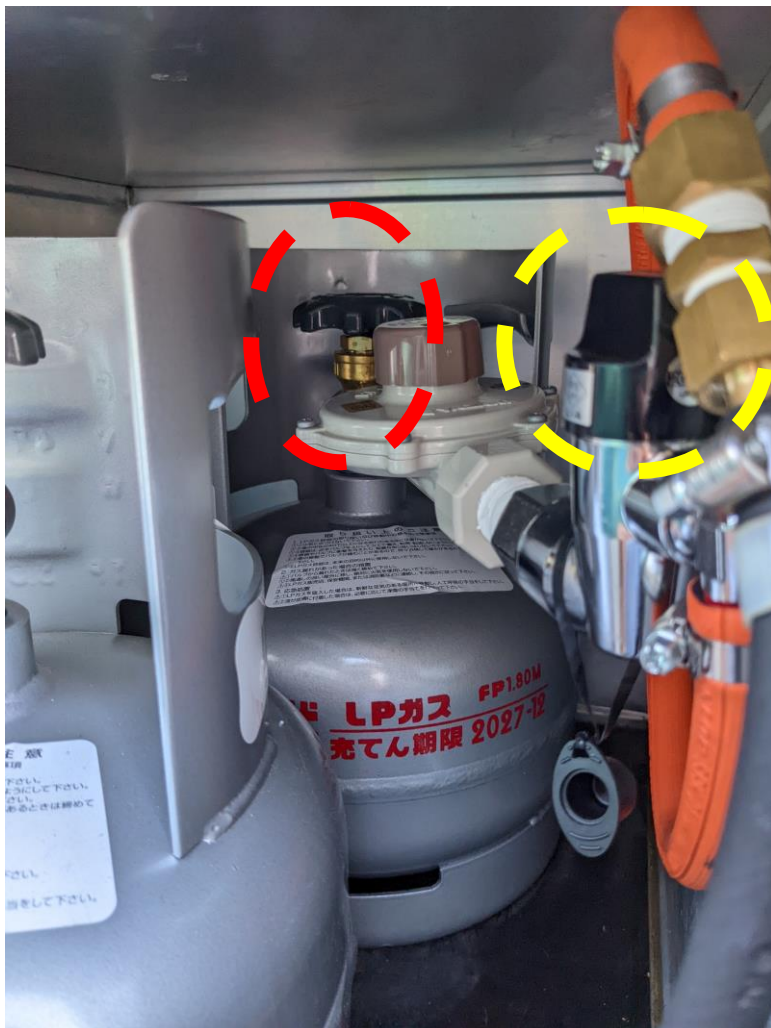
[ガスの元栓 (2か所)]



この鍵を使用



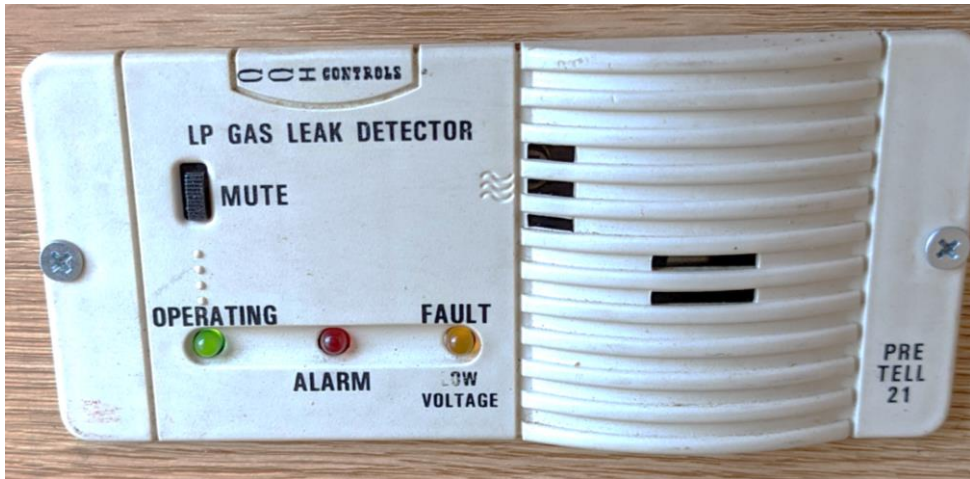
①ロック解除し開ける
(手で空けること可能)



②元栓 (2か所)
を開ける

写真はガスの元栓開いている

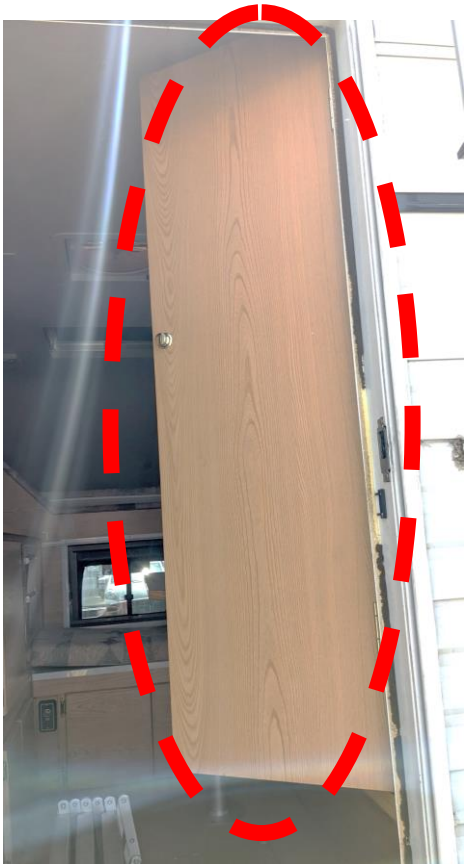
[ガス警報器の対応]



[ガス警報器]

- ・車内にガスが蔓延すると警報器がなる
- ※バッテリーがなくなると、ガス警報機の電源確保が難しくなることにより警報器がなる

【長時間キャンピングカーを停車する場合の対応】



バッテリー消失による

「解放器がなる」を防ぐため、

**長時間停車する時は、
[クローゼット]を
開けたままにする**

[梯子 (はしご) の使用注意点]



「注意」

配線が通っているため
使用時には引っ掛からない
ように注意してください

